

令和 7 年度 第 2 回矢吹町学校規模適正化検討委員会 議事要旨

会議名：第 2 回矢吹町学校規模適正化検討委員会

日時：令和 7 年 6 月 26 日（月）18:15～20:00

場所：矢吹町役場 2 階 大会議室

参加者：委員 23 名（会長含む）※委員全 30 名

【以下、議事要旨】

（１）開会、教育長あいさつ

教育長	皆様こんばんは。夕方のお忙しい時間帯にお集まりいただきまして本当にありがとうございます。今年度に入って第 2 回目の会議となります。前回ご意見をいただいた内容の説明の後に、本日は「統合のパターン」について、「進め方は一括または段階的」が良いのか、「校舎は新設または既存のもの」が良いのか。この内容について各グループで話し合いをしていただきます。話し合いの中では、「なかなか決められないよね」という意見も出てくると思います。ただ、皆さんで話し合いをしていただきながら「これだったら納得できるよね」というような部分を見つけていければいいのかなと思っております。みなさんの考えを出し合って子どもたちによりよい環境を作っていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
-----	--

（２）会長あいさつ

会長	皆さん、こんばんは。本年度第 2 回目の会議になります。先ほど教育長からもありましたが、本日の会議ではかなり具体的な内容について検討をしていきます。昨年度の検討委員会の中で、「小学校の再配置・統合等が必要である」という共通理解が得られていますが、「具体的にどう進めていくのか」が決まっていない状況です。今年度の会議ではその点について具体的に進めていく必要があると思っております。本日の会議は、「どういう形で統合していくのか、再配置をどう進めていくのか」ということを検討していきます。皆さんは様々な立場で参加されており、いろいろな意見が出ると思います。子どもたちにとって一番望ましい形で決着できるといいかなと思っております。本日もよろしくお願いいたします。
----	---

(3) 前回協議内容の整理について	
(3) - ①適正化検討委員会で方向性を確認した事項について	
事務局	(資料 1 に基づき、適正化検討委員会で方向性を確認した事項について説明)
会長	質問・意見等あるか。
委員	なし。

(3) - ②統合小学校建設に係る概算事業費について	
事務局	(資料 2 に基づき、統合小学校建設に係る概算事業費について説明)
会長	質問・意見等あるか。
委員	前回配布された資料の中には、校舎の必要面積については「2,695 m ² 」と記載があり今回の試算では 4,000 m ² となっているが、この辺はこれからの議論になるのでしょうか。
事務局	今回、概算を出すのに参考としたものが 4,000 m ² だったので、特に意味はない。今回の面積については参考としてみていただきたい。
会長	この事業費には、幼稚園も含んでいるということでしょうか。
事務局	資料に記載しました 6 つの施設(校舎、体育館、プール、給食施設、児童クラブ、幼稚園)で積み上げており、幼稚園も含まれます。
会長	試算なのでこれよりも数字が増える可能性もありますよね。
事務局	面積は、現段階の児童数で算出したこともあり、施設の必要面積は建設時の段階より広く設定している。物価高騰の状況もあるかと思うが、これ以上になることはないかと思う。

(3) - ③令和 13 年度以降各年 80 人の出生を見込んだ推計値について	
事務局	(資料 3 に基づき、令和 13 年度以降各年 80 人の出生を見込んだ推計値について説明)
会長	質問・意見等あるか。
委員	なし

(3) - ④矢吹球場の面積・利用状況について	
事務局	(資料 4 に基づき、矢吹球場の面積・利用状況について説明)
会長	質問等あるか。
委員	道向かいの昔プールがあった土地は町の土地なのですか。売却されているのですか。
事務局	民間の施設が建っており、町が貸している土地です。

委員	建物は建っているのでは活用は難しいですね。
事務局	候補地としては検討できないと思います。
委員	矢吹球場の利用状況で、これだけの利用者がいることは理解した。ただ、統合する時に小学校の候補地として利便性が高い場所となれば、当初の予定通りに総合運動公園に球場をつくることは考えられるのではないか。元々矢吹町は、総合運動公園をつくるということで地権者の方々の承諾を得たうえで土地を取得していると認識している。財政難、用排水の処理などの問題であるままの状態になっていると聞いている。これまでの会議でも話には一部挙げているが、小学校を建てたとしても用排水の問題は発生してくると思う。どこの川に水を流すのか。困難か解消できるかは疑問です。
事務局	旧総合運動公園の敷地に関しては、教育施設ゾーン、森林活用ゾーン、スポーツ・レクリエーションゾーンの3つに分けてゾーニングされた検討がされている。今回造成するのは教育施設ゾーンの造成。水の問題は必ず発生しますが、調整池やどの経路で川まで流すのか等これまでも検討をしていた部分はある。将来的には、スポーツ・レクリエーションにいずれ球場の機能を移すということもあるかと思います。
委員	候補地の場所については、その議題の時に話すべきだと思う。
会長	候補地については次の段階だと思うので、候補地としての可能性はあるというところです。

(3)－⑤善郷小学校の借地料について	
事務局	(資料5に基づき、善郷小学校の借地料について説明)
会長	質問・意見等あるか。

(4) 幼稚園児数の減少に関する検討資料について	
事務局	(別紙資料に基づき、幼稚園児数の減少に関する検討資料について説明)
会長	質問・意見等はあるか。
委員	なし。
事務局	次回、幼稚園についての検討もお願いしますので、よろしくお願いします。

(5) 町立小学校の統廃合の進め方について(グループワーク)	
事務局	(町立小学校の統廃合の進め方について(グループワーク)の説明)

会長	質問・意見等あるか。
委員	なし
会長	まず、個人ワーク 5 分間お願いいたします。
	～ 個人ワーク 5 分間 ～
会長	それでは、グループワークをお願いいたします。
	～ グループワーク 35 分間 ～
会長	グループ発表に移ります。各グループ 2 分程度でお願いします。
グループ 1 小学校保護者代表 各小学校長	進め方については一括。校舎については新設で全員一致しました。 進め方の理由は、10 年後以降と考えれば適正規模校の児童数になってくる。そう考えたときに段階的に進めるメリットはなく、一括で実施する方が良いと思う。また、統合を以前経験したが、統合した後、慣れるまで時間がかかる。子どもはすぐ慣れるが、保護者・地域の方が統合を受け入れて落ち着くまでに数年かかることがある。段階的になると、せっかく慣れたときに統合、また慣れたときに統合となってしまうことが懸念される。校舎については、現状 4 つの小学校の老朽化・安全性を考えると既存校を使うのは現実的ではない。子どもたちに喜んでもらえる魅力ある新しい校舎を建設した方が良い。その他の意見としては、統合するまでの間は、4 つの小学校を自由選択性にするのはどうかなどの意見があったが、大きな学校・小さな学校の魅力を十分に伝えていかないとうまくいかなないなどの意見も出ました。
グループ 2 幼稚園保護者代表 各幼稚園長	進め方については、一括が望ましいという意見で一致したが、いろいろと問題があるという意見も出た。校舎の老朽化の問題もある。矢吹町は地盤も弱いといわれており、大きな地震があったときに子どもの安全を守れるのか。2 点目は児童数が減った場合、複式学級は先生方の負担が大きくなるのではないかということ。学校を運営するうえでも、保護者の皆さんだけで学校の行事を運営するのは難しいこともある。また、一括が望ましいと思うが、段階的にするのも現実的かなという意見もあった。校舎については新設が良いという意見でまとまった。新設校舎が完成するまでの間の対応については要検討。 他の意見として、中学校の児童数も減ってくると思うので、中学校の教室を利用することや、中学校の近くに小学校を建てるのはどうかという意見もありました。
グループ 3	進め方については一括でお願いしたい。10 年後の想定で議論されてきたが、その間にも児童数はかなり減っていく傾向が見えてい

各 小 学 校 区 の 行政区代表	る。三神小学校の減り方が激しいので、少ない人数になると先生方の負担も増えるので、中畑小学校や善郷小学校に移動させるかなど検討も必要。幼稚園と小学校が同じ学区にあると環境としてはいいのではないかと考える。校舎は新設。新設となると用地取得なども関わってくると思うが、一括で進めるとなると校舎や体育館・プール等の利用がしやすい、効率的な検討ができるのではと考える。10年間となると長く感じるが、それぞれ少しずつ短縮した期間を設けられればいいと考える。
グループ 4 会長 副会長 町議会議員 中学校保護者代表 中学校長 各保育園長	理想としては、一括・新設がいい。どのタイミングでやるのか、何クラスになるのか、場所が課題となってくると思う。予算を考えると、現状ではそこまでは考えられないと認識している。進め方については、一括が良いと思う人が 3 名、段階的が良いと思う人が 2 名。段階的の中でも、「新しい校舎が建つまでに少しずつ段階的に」というパターンと、「校舎が建った後に段階的に」というパターンの 2 パターンの意見があった。校舎としては、新設が 3 名、2 名は段階的な考え方の意見で「いつまで」というより「いつかは 1 つ」という考え。三神小学校、中畑小学校の状況を踏まえると早急な対応が必要という意見もあった。一括が良いという理由は、統合を何回も実施するのは負担が大きいのではないかと考えた。地域の方々も教職員の方々も大変。石川町の視察に行きましたが、10 年間をかけて 1 つになったという背景もある。令和 6 年度の出生数が 79 名で毎年 10 名ずつ減っていった傾向。このことから推計値の 80 名についてもそれ以上に少なくなっていくことが予想される。新しい環境で教育を受けてもらうことを前面に出して検討していきたい。財政面についても、80 億は町の年間予算はほぼ同じくらい。10 年後まで毎年 8 億積み立てていく、あるいは 20 億起債したとして毎年 6 億積み立てていくことは可能なのか。それを考えると非現実的になってくるのかなと。一方ではまちづくりの観点から、考える必要がある。将来的に場所によっては人口減少にも繋がりがねないということも念頭に検討を進めるべき。今後、候補地については保護者や子どもたちが通いやすい環境を協議していく必要がある。
会長	ありがとうございました。 それでは、まとめていきたいと思います。まず、進め方に関しては「一括」が望ましい。校舎に関しても「新設」が望ましいという意見で一致していたかと思います。ただし、いずれのグループにおいても、一括＋新設で統合とした場合、子どもたちの減少や施設の状

	況から 10 年先までもつのかどうかという点も懸念されるなどの意見もいただきました。対応すべきことには留意していくことになります。皆様、そのようなまとめでよろしいでしょうか。
委員	異議なし
会長	ありがとうございます。

(6) その他、閉会	
事務局	次回の第 3 回検討委員会は 8 月 7 日（木）18:15 に矢吹町複合施設 KOKOTTO で実施する。委員の皆様には改めて通知を送る。 本日机上にファイルを配布いたしました。本会議の資料のファイリングにご使用いただければと思う。
会長	その他、質問等あるか。
委員	なし。
会長	本日の会議は終了とする。

以上